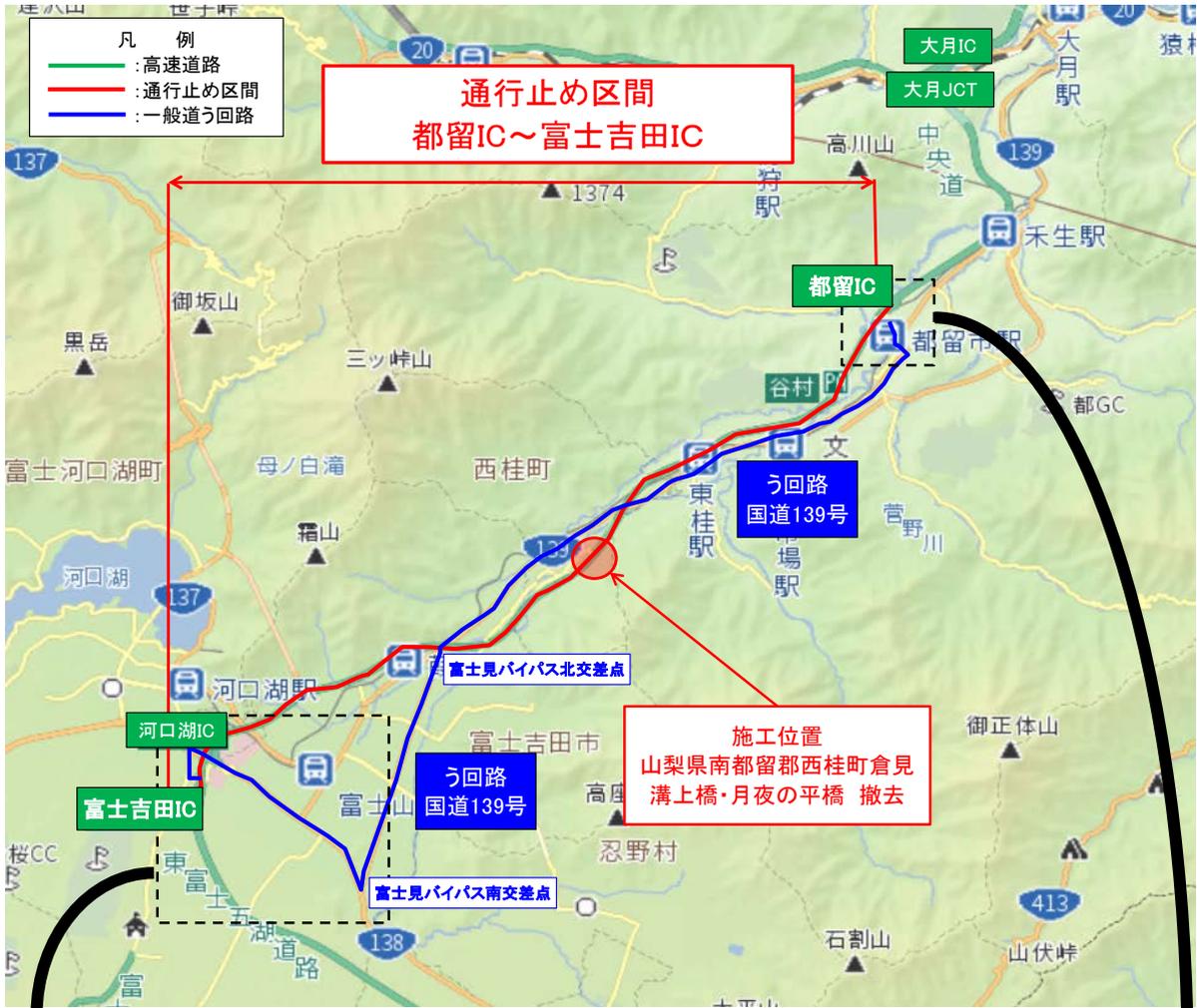


1. 通行止め時のう回路

通行止め時に当該区間をご利用される場合は、都留 IC または富士吉田 IC から中央自動車道および東富士五湖道路をご利用ください。一般道にう回される場合は、主に一般国道 139 号になります。

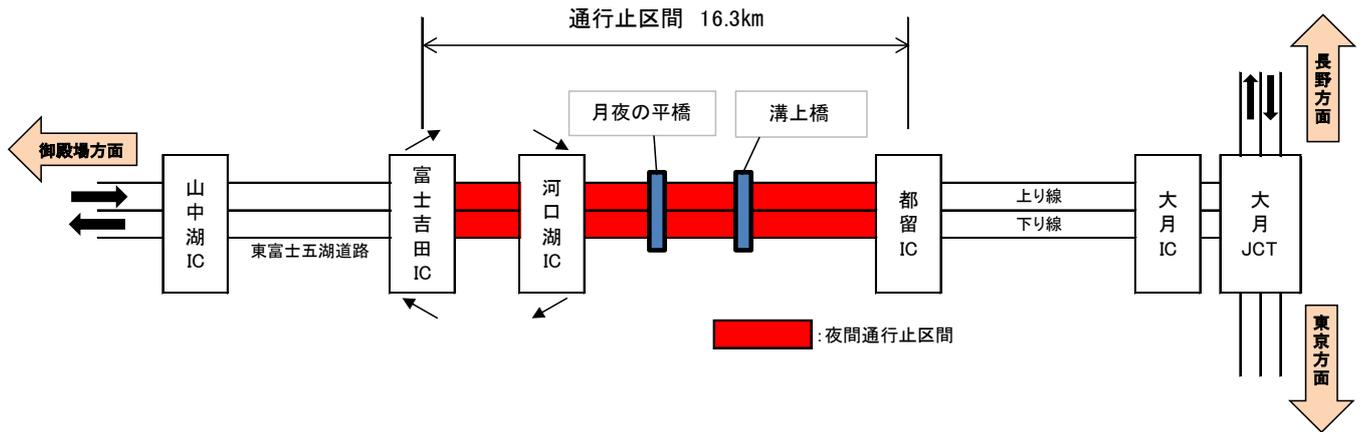
道路名	通行止め区間	う回路	所要時間[通常交通状況]
中央自動車道	都留 IC ～ 富士吉田 IC	一般国道 138 号、139 号 県道 40 号、県道 707 号 (都留 IC⇄富士吉田 IC 方面)	一般道利用の場合 約 32 分 (高速利用時 約 16 分)



2. 主な工事内容

① 跨高速道路橋の撤去工事

中央自動車道を横過する西桂町管理の ^{みぞうえばし} 溝上橋 および ^{つきよのひらばし} 月夜の平橋 を各1夜間で撤去します。



②撤去状況（同様事例）



多軸台車による橋桁撤去事例

③清掃、点検作業の実施

撤去工事に併せて道路詳細点検、路面清掃・補修作業なども同時に実施します。

3. 通行止め情報について

通行止めにあたり、テレビ・ラジオ CM、ポスター、インターネット、横断幕、予告看板などによって通行止め期間をはじめとする各種情報を事前にお知らせします。（テレビ・ラジオ CM は関東・甲信地区においてお知らせします）

①交通規制などのご案内

横断幕、予告看板、ポスターなどで事前にお知らせします。

②NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報を確認することができます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



③日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報を入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

携帯短縮ダイヤル「#8011」

④iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



⑤ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中央自動車道	八王子局	042-692-1620
	甲府局	055-275-1620
	諏訪局	0266-57-1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご利用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際は SA・PA にてお願いします。

・関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



⑥その他

・高速道路の情報板、ハイウェイラジオ（1620kHz）、ハイウェイ情報ターミナルなどでもご案内しております。

・道路緊急ダイヤル

高速道路等をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、

『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話下さい。

4. お願い

①ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には交通情報を確認の上ご利用願います。

また、天候及び作業進捗等により工事期間を変更する場合がありますため、通行止め情報の確認をお願いいたします。

②渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止にご協力ください。



③全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)

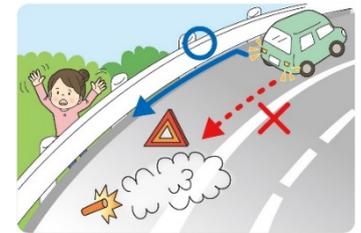


④高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。)

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。



⑤高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番などで通報をお願いします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いします。

